

平成26年10月21日(火)



校長通信

広島市立似島小学校長 永瀬 哲治

まずは文化祭にむけてがんばろう！

秋休みの18日・19日は、地元似島の竈（かまど）神社で秋祭りが行われました。中学生が笛や太鼓を、小学生が神輿（みこし）を担当します。そして祭りの主役である『提婆（だいば）』を5年生4人が衣装を着けて舞っていきます。年々子どもの数が減っている中で、似島独特の伝統的文化を守り継がれていることに感動しました。

さあいよいよ後期が始まります。季節は「秋本番」です。「秋」といえばみなさんは何を思い浮かべられるでしょうか。

「収穫・実りの秋」「食欲の秋」「紅葉の秋」「行楽の秋」「運動・スポーツの秋」「勉強・読書の秋」「芸術の秋」などいろいろあります。

似島小学校では文化祭が中学校と合同で11月1日（土）に行われます。

中でも今年は、小学生全員による合奏がプログラムに加わりました。9月から音楽や各クラスで練習が始まりました。曲目は「カルメン前奏曲」です。

私が好きな映画のひとつに『がんばれ！ベアーズ』という野球映画があります。はじめはみんなバラバラで、負けてばかりのチームでした。しかし、少しずつ練習をして、野球の楽しさを仲間とともに味わっていくお話です。そしてその映画で流れるのが「カルメン前奏曲」なのです。

似島小の子どもたちは、先生方の指導のもと、大休憩も合奏の練習をしています。朝や帰りの会するとき各教室から「カルメン前奏曲」の軽やかな曲が聞こえてきます。それこそ始めは、ぎこちなかった音がだんだんとしっかりとした音になってきています。

本番まで、あと2週間を切りました。ぜひ当日を楽しみにしておいてください。

☆やってやれないことはない やらずにできるわけがない がんばれ！似小カルメンズ